

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成26年12月25日(2014.12.25)

【公開番号】特開2013-100147(P2013-100147A)

【公開日】平成25年5月23日(2013.5.23)

【年通号数】公開・登録公報2013-026

【出願番号】特願2011-243569(P2011-243569)

【国際特許分類】

B 6 5 H 31/34 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 31/34

【手続補正書】

【提出日】平成26年11月6日(2014.11.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

排紙口を有するシート移送経路と、
前記排紙口から搬出されたシートを積載収容する処理トレイと、
前記処理トレイ上に搬出されたシートを、排紙直交方向の基準ラインに位置決めする整合手段と、
前記整合手段に整合動作を実行させる整合動作制御手段と、
を備え、
前記整合手段は、
排紙直交方向に設定された異なる複数の基準ラインにシートを整合可能に構成され、
前記整合動作制御手段は、
前記基準ラインを選定する基準ライン設定手段と、
この基準ライン設定手段で設定された基準ラインに基づいて前記整合手段を待機位置から整合位置に移動する整合動作実行手段と、
を有していることを特徴とするシート処理装置。

【請求項 2】

前記整合手段は、
前記処理トレイに排紙直交方向に移動可能に配置された左右一対の整合部材と、
この整合部材を待機位置と整合位置との間で位置移動する駆動手段と、
で構成され、
前記整合動作制御手段は、
前記左右一対の整合部材を待機位置から整合位置に移動する際に、シートセンタが設定された基準ラインと一致するようにシート側縁を突き当て移動することを特徴とする請求項 1 に記載のシート処理装置。

【請求項 3】

前記整合動作制御手段における基準ライン設定手段は、
前記基準ラインの入力手段と、
この入力手段の入力値に基づいて、前記整合手段の整合位置を算出する演算手段と、
を有していることを特徴とする請求項 2 に記載のシート処理装置。

【請求項 4】

前記基準ライン設定手段は、

前記シート移送経路に供給されるシートの給紙条件、シートの搬送条件、シートの材質、シートの性状に応じて前記基準ラインを設定する手段を有していることを特徴とする請求項 2 に記載のシート処理装置。

【請求項 5】

前記シート移送経路及び／又は前記処理トレイには、前記排紙口から搬出されるシートの排紙直交方向の側縁を検出するセンサ手段が配置され、

前記基準ライン設定手段は、

前記センサ手段で検出されたシートの位置情報に基づいて、設定済の基準ラインを変更することが可能に構成され、

この場合前記整合動作制御手段は、前記処理トレイに堆積されているシート束を変更した基準ラインに従って位置移動するように前記整合手段を制御することを特徴とする請求項 1 に記載のシート処理装置。

【請求項 6】

前記排紙経路及び／又は前記処理トレイには、前記排紙口から搬出されるシートの排紙直交方向の側縁を検出するセンサ手段が配置され、

前記整合動作制御手段は、前記センサ手段からのシート側縁位置情報に基づいて設定済の前記整合手段の待機位置を変更することが可能に構成されていることを特徴とする請求項 1 に記載のシート処理装置。

【請求項 7】

前記処理トレイに配置され積載されたシートに後処理を施す後処理手段と、

前記後処理手段を移動する後処理移動手段と、

前記後処理手段と前記後処理移動手段を制御する処理動作制御手段と、
を備え、

前記処理動作制御手段は、

基準ライン設定手段で設定された基準ラインに従って、前記後処理手段の後処理位置を位置調整することを特徴とする請求項 1 に記載のシート処理装置。

【請求項 8】

順次シート上に画像形成する画像形成部と、

前記画像形成装置から送られたシートに後処理を施す後処理部と、

前記後処理部とから送られてシートを収容するスタックトレイと、

から構成され、

前記後処理部は請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の構成を備えていることを特徴とする画像形成装置。